

■ p.6 ■

16 $+\frac{13}{3}=+4.333\dots$, $-\frac{19}{5}=-3.8$,
 $+\frac{25}{6}=+4.166\dots$ である。

(1) -4.3 (2) $+\frac{13}{3}$

(3) $-2.5, +3.7, -\frac{19}{5}, -3.9, +4, +\frac{25}{6}$,
 $-4.3, +\frac{13}{3}$

17 (1) $-4, -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3$ の 8 個

(2) $-\frac{11}{3}=-3.666\dots$ である。

よって、2つの数の間にある整数は
 $-3, -2, -1, 0, 1$

したがって 5 個

(3) $-\frac{9}{2}=-4.5$ である。

よって、2つの数の間にある整数は
 $-8, -7, -6, -5$

したがって 4 個

18 (1) $-4, -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3, 4$

(2) $-3, -2, -1, 1, 2, 3$

(3) $\frac{5}{2}=2.5$, $\frac{14}{3}=4.666\dots$ であるから、求め
る整数は次の通り。

$-4, -3, 3, 4$

19 (1) 絶対値が 3 以下となる整数は

$-3, -2, -1, 0, 1, 2, 3$

よって 7 個

(2) 絶対値が 4 以上 8 未満となる整数は

$-7, -6, -5, -4, 4, 5, 6, 7$

よって 8 個